



報道関係各位

2018年4月17日
株式会社 ZMP

2020年東京五輪に向け自動運転の実証実験エリアを拡大

—自動走行タクシーサービスの実現に向け、スマホ連携や周囲への情報表示など技術検証を実施—

株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒、以下 ZMP)は、この度、東京お台場・有明エリアで自動運転の公道実証実験を実施、最新の動画を公開致しました。

ZMP は、2014 年に愛知県の公道でドライバーが乗車した状態での自動運転の実証実験を開始、その後、当社オフィスのある東京都文京区、そして、2020 年に向けて交通量が非常に多いお台場等の環境においてレーンチェンジや交差点右左折などの機能を開発、検証を行って参りました。そして、昨年 12 月には、全国初となる運転席にドライバーが乗車していない状態で公道実証実験を実施いたしました。公道での実証実験の様子は、昨年1月から随時公開しており、今回は4度目の公開となります。



自動運転車両到着の様子(有明エリア)

ZMP は、2017 年 6 月に自動走行タクシーの実現に向けて日の丸交通株式会社と協業を開始、自動運転技術の開発とともにサービスの開発と実証を進めております。今回の実証実験で得られた知見を活用し、更なる技術開発と安全性向上を行い、2020 年の自動走行タクシーの実現を目指してまいります。

【動画サイト】 <https://www.youtube.com/watch?v=XksWxiBwR3o>

今回の実験は、従来のお台場エリアから有明エリアまでルートを拡大し、運転席にドライバーが乗車している状態で、2020 年のサービスを見据え、①スマホ・タブレットとの連携、②周囲とのコミュニケーションを図る情報表示、についてその技術の検証を行いました。



スマホでドアオープン



周囲とのコミュニケーションの例



表示例「自動運転中」



表示例「ありがとう！」

① スマホ・タブレットとの連携

サービスを想定し、スマホによる車両の呼び出しとドアのコントロール、車内タブレットによるルートや現在地の確認、降車手続きの技術等を実装し、スムーズな連携が可能であることを確認しました。

② 周囲とのコミュニケーションを図る情報表示

運転席にドライバーが乗車していない状態でのサービスを想定し、自動運転車の様子を示す表示器を設置しました。「自動運転中」、「ありがとう」といった表示を行い、後方車両から表示内容の確認を行いました。

なお、これらの自動運転技術は、ZMP が開発した自動運転開発プラットフォームの製品である RoboCar[®] MiniVan、および IZAC[®]をベースにして開発がされております。

【過去の実証実験の様子】

2017年12月 https://www.zmp.co.jp/news/pressrelease_20171214

2017年8月 https://www.zmp.co.jp/news/pressrelease_20170825

2017年4月 https://www.zmp.co.jp/news/pressrelease_20170427

2017年1月 https://www.zmp.co.jp/news/news_20170221

【関連製品情報】

●RoboCar[®] MiniVan 1800万円～

自動運転やADAS開発向け車両システムで、プログラムによる車両制御が可能なプラットフォーム
<http://www.zmp.co.jp/products/robocar-minivan>

<RoboCar[®] MiniVan の特徴>

- ・CAN 情報取得が可能（速度、ステアリング、アクセル、ブレーキ、シフトポジションなど）
- ・ステアリング、アクセル、ブレーキを制御可能
- ・ZMP 独自コントローラによりユーザプログラムを実行可能
- ・自動制御モードとマニュアルモードの切り替え可能



RoboCar[®] MiniVan

●IZAC[®]

自動運転の技術要素を Intel 社製 CPU のコンピュータ上でライブラリ化した自動運転に必要なハードウェア/ソフトウェアの統合パッケージシステム。ZMP の実施する公道実験を踏まえて機能拡張をしています。

<http://www.zmp.co.jp/products/izac>

<IZAC[®]の特徴>

- ・汎用的な Linux 上で動作
- ・自動運転に最適化したフレームワーク
- ・センサー類のインターフェースや自動運転機能をコンポーネントとして開発可能
- ・ユーザの開発を支援する SDK 等の開発環境

【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP プラットフォーム事業部 TEL: 03-5802-6901 / FAX: 03-5802-6908 E-Mail: info@zmp.co.jp

【株式会社 ZMP】

<http://www.zmp.co.jp/>

本社：東京都文京区

代表取締役社長：谷口 恒



RoboCar[®] 1/10



RoboCar[®] MV2



RoboCar[®] MiniVan



CarriRo[®]



CarriRo[®] Delivery

「Robot of Everything 人が運転するあらゆる機械を自動化し、安全で、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ADAS(先進運転支援)、自動運転開発用プラットフォーム RoboCar[®]シリーズ及びセンサ・システム、②移動体メーカ(自動車、商用車、建設機械、農業機械、物流搬送機器、屋外作業機械等)向け自動運転等の開発支援、実験代行 RoboTest[®]、③物流支援ロボット CarriRo[®]の開発・販売を行っています。また、2020年の自動タクシー[®]の実現に向け、公道での技術及びサービスの実証実験を重ねています。2017年からは日本初の歩道走行を目指す宅配ロボット CarriRo[®] Delivery の実証実験を開始いたしました。ZMPはこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。